

クロスマッチ				916100	
				担当部署	
加マッチ				輸血	
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		該当なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示②→輸血→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		輸血歴・妊娠歴（不規則抗体保有・産生の可能性があるため） 疾患名（特に自己免疫疾患・壊死性腸炎・重症感染症） グロブリン高値 投薬歴			
検査受付時間		緊急対応(24 時間)			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		該当なし			
検体採取の特別なタイミング		該当なし			
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	EDTA 血	輸血関連検査	EDTA-2Na（顆粒）	5.5	mL
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		採取容器違いの検体 バーコードラベルの貼られていない検体 採血後 長時間 1～10℃以外で保存された検体			
保管検体の保存期間		72 時間			

検査結果・報告					
検査室の所在地		病院棟 3 階 輸血部			
測定時間		当日中			
生物学的基準範囲					
臨床判断値					
基準値					単位
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
パニック値	高値				
	低値				
生理的変動要因		該当なし			
臨床的意義		受血者（患者）と輸血用血液製剤（赤血球製剤）との適合性を確認するために、輸血前に必ず実施する検査です。 クロスマッチを実施することにより、ABO 血液型の不適合及び溶血性副作用を防止することができます。			